

住友化学の勝ち筋事業

当社は「有機合成技術」を基盤として、時代の変化や社会課題に応じ、様々な事業を発展させてきました。なかでも、技術的競争優位性を確立し、当社の価値創出を牽引する事業を「勝ち筋」事業と位置づけています。今後、さらに勝ち筋事業へリソースを集中し、事業ポートフォリオの高度化を進めることで、中長期的な企業価値の向上につなげていきます。

今後の新たな勝ち筋事業～再生・細胞医薬事業～

当社グループは、再生・細胞医薬（創薬・CDMO）を新たな「勝ち筋」事業と位置付け、事業拡大を推進しています。2003年から続く、化学品安全性評価におけるES細胞研究をルーツの一つに持ち、現在はiPS細胞を活用した再生・細胞医薬分野で世界をリードしています。

住友化学の再生・細胞医薬事業



先端OLED材料

OLED用偏光板
モバイル用途シェアNo.1

- 独自の液晶化合物合成技術
- 化合物～フィルム化まで自社一貫設計

ICT&モビリティソリューション



半導体材料

フォトレジスト
世界トップクラスの技術力

半導体用ケミカル
世界トップクラスの高品質・事業規模

ICT&モビリティソリューション



ライセンス・触媒

触媒・プロセス
技術ライセンス数約70件

低環境負荷の化学品製造を可能とする技術（PO単産法、塩酸酸化）を保有



エッセンシャル&グリーンマテリアルズ

農薬



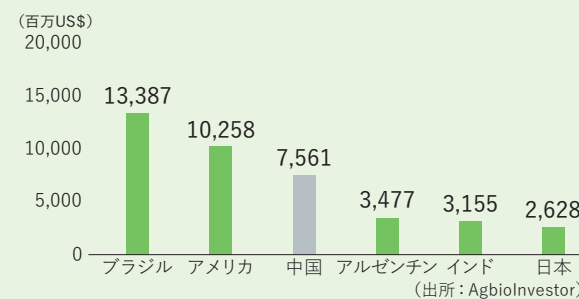
世界トップクラスの創薬力

2020-24年にかけ農薬業界全体で上市された新規化学農薬33剤に対し、当社は5剤を達成

世界主要市場をカバーするフットプリント

農薬市場TOP6の中で、中国を除く5か国で強固な自社フットプリントを保有（化学農薬・バイオラショナル）

各国農薬市場の規模（2025年度）



アグロ&ライフソリューション



医薬品CDMO

高度化低分子医薬CDMO
国内No.1ポジション

医療用オリゴ核酸CDMO
業界トップの品質力



アドバンストメディカルソリューション

当社事業の発展のイメージとして、有機合成技術を「幹」とし、その中でも「農薬」「先端OLED材料」「半導体材料」「ライセンス・

その技術を起点に広がる事業を「枝葉」で表現しています。触媒」「医薬品CDMO」などを勝ち筋事業と位置付けています。